

令和7年（2025）3月 入域観光客数概況（確定版）

91万2,600人
対前年（R6）同月比 +6万7,500人、+8.0%
～3月としては過去最高～

【更新履歴】①令和7年4月25日速報版公表

②令和7年6月25日確定版公表

※ 外国人観光客数の国別の内訳及び確定値については、出入国在留管理庁公表資料を参照しており、同庁公表後に県の公表となります。そのため、6月公表の本確定版において、外国人観光客に係る「入域状況」、「国籍別入域状況」及び「空路・海路の国籍別入域状況」を2枚目に追加しています。

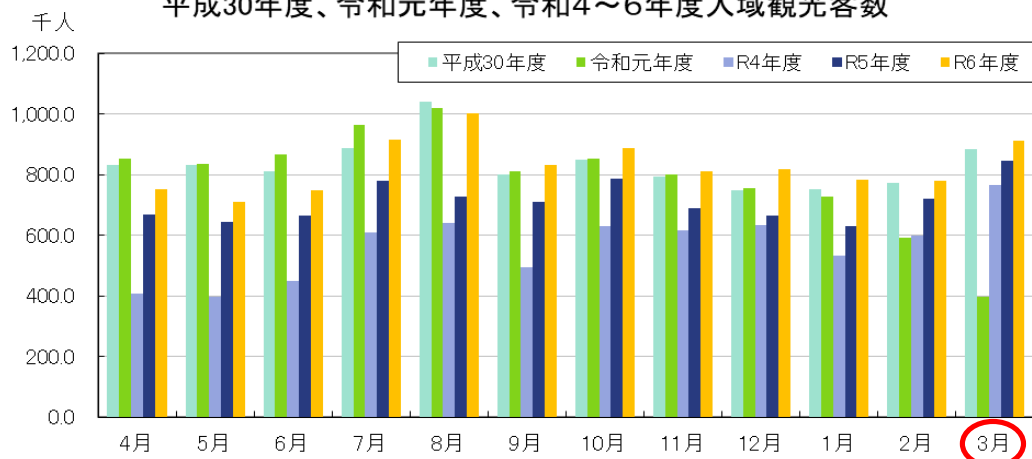
入域状況

入域観光客数（R5年度と※H30年度との比較）

区分	R 6 年度	R 5 年度	増減数	増減率	構成比	※H30年度
国内客	716,200 人	681,000 人	+ 35,200 人	+ 5.2%	78.5%	657,400人
空路	712,500 人	678,100 人	+ 34,400 人	+ 5.1%	78.1%	649,600人
海路	3,700 人	2,900 人	+ 800 人	+ 27.6%	0.4%	7,800人
外国客	196,400 人	164,100 人	+ 32,300 人	+ 19.7%	21.5%	226,600人
空路	138,000 人	96,700 人	+ 41,300 人	+ 42.7%	15.1%	142,100人
海路	58,400 人	67,400 人	△ 9,000 人	△ 13.4%	6.4%	845,00人
合計	912,600 人	845,100 人	+ 67,500 人	+ 8.0%	100.0%	884,000人

※外国客には、海路における乗務員等17,300人を含む。

平成30年度、令和元年度、令和4～6年度入域観光客数



国内客 入域状況

3月は、春休みの旅行需要に対する航空会社の増便、臨時便、季節運航があったこと等から前年同月を上回った。特に、東京・福岡・名古屋方面からの観光客数は単月として過去最多を記録し、国内客総数においても過去最多となった。

4月は、新たな祭典である「島ぜんぶでお〜きな祭 沖縄国際文化祭2025」(4/5,6)や琉球海炎祭(4/19)等の県内イベントが開催されること、国内・県内発着クルーズの寄港が多数予定されていることから好調に推移すると見込まれる。

国内客 地域別入域状況

区分	R6年度	R5年度	増減数	増減率	構成比
東京方面	341,100 人	329,000 人	+ 12,100 人	+ 3.7%	47.6%
関西方面	150,000 人	140,100 人	+ 9,900 人	+ 7.1%	20.9%
福岡方面	88,700 人	87,800 人	+ 900 人	+ 1.0%	12.4%
名古屋	66,800 人	60,800 人	+ 6,000 人	+ 9.9%	9.3%
その他	69,600 人	63,300 人	+ 6,300 人	+ 10.0%	9.7%
合計	716,200 人	681,000 人	+ 35,200 人	+ 5.2%	100.0%

外国客 入域状況

3月は、航空路線において那覇－台北路線(3月30日～)、那覇－台中路線(3月30日～)の増便があったこと、台湾・韓国路線の輸送実績が順調であったこと等から、前年同月を上回った。
4月以降については、那覇－シンガポール路線(4月1日～)、那覇－高雄路線(4月6日～)の増便等があることに加え、台湾・中国本土発着のクルーズ船の寄港が複数回予定されている等から好調に推移すると見込まれる。

- トピック ▶【台湾】チャイナエアラインは新石垣－台北路線(5月28日～10月25日)を週2便の定期便を運航予定
▶【香港】タイ・エアアジアは那覇－香港路線(6月1日～)を新規就航予定
香港エクスプレスは下地島－香港路線(6月27日～)を運航再開予定

外国客 国籍別入域状況

区分	R6年度	R5年度	増減数	増減率	構成比
台湾	79,000 人	59,200 人	+ 19,800 人	+33.4%	40.2%
韓国	41,400 人	23,000 人	+ 18,400 人	+80.0%	21.1%
中国本土	16,700 人	18,700 人	△ 2,000 人	△10.7%	8.5%
香港	13,700 人	15,200 人	△ 1,500 人	△9.9%	7.0%
アメリカ	6,900 人	8,900 人	△ 2,000 人	△22.5%	3.5%
タイ	2,200 人	600 人	+ 1,600 人	+266.7%	1.1%
シンガポール	2,000 人	1,600 人	+ 400 人	+25.0%	1.0%
その他	34,500 人	36,900 人	△ 2,400 人	△6.5%	17.6%
合計	196,400 人	164,100 人	+ 32,300 人	+19.7%	100.0%

※「その他」には、海路における乗務員等17,300人を含む。

外国客 空路・海路の国籍別入域状況

区分	空路				海路			
	R6年度	R5年度	増減率	構成比	R6年度	R5年度	増減率	構成比
台湾	60,500 人	45,900 人	+31.8%	43.8%	18,500 人	13,300 人	+39.1%	31.7%
韓国	41,300 人	22,600 人	+82.7%	29.9%	100 人	400 人	△75.0%	0.2%
中国本土	9,300 人	6,000 人	+55.0%	6.7%	7,400 人	12,700 人	△41.7%	12.7%
香港	13,600 人	13,700 人	△0.7%	9.9%	100 人	1,500 人	△93.3%	0.2%
アメリカ	3,100 人	2,200 人	+40.9%	2.2%	3,800 人	6,700 人	△43.3%	6.5%
タイ	2,200 人	400 人	+450.0%	1.6%	0 人	200 人	皆減	0.0%
シンガポール	1,900 人	1,500 人	+26.7%	1.4%	100 人	100 人	+0.0%	0.2%
その他	6,100 人	4,400 人	+38.6%	4.4%	28,400 人	32,500 人	△12.6%	48.6%
合計	138,000 人	96,700 人	+42.7%	100.0%	58,400 人	67,400 人	△13.4%	100.0%

※海路の「その他」には、乗務員等17,300人を含む。

外国客の地域構成比

